

金井太郎さんを偲んで

昨年の暮も押し迫った頃、日本に居る家内から金井さんの悲しい知らせを受けました。私の帰国は12月24日、1日違いで葬儀には間に合わず、機中にて黙祷を捧げました。金井さんとの出会いは、今から14年前、私が兼松を60歳で定年後、アメリカ公認会計士を目指し、グアムで受験していた時のことでした。



試験会場を見渡しても私がダントツの年寄り受験生だと思っておりました。ところが2日間の戦闘を終え、ふらふらになって、皆ぞろぞろと会場を後にしている中で、明らかに私より遥かに年長の方が胸を張って歩いているではありませんか。思わず同志を見つけた喜びで「ご苦労様、夕日を見ながら一杯やりましょう」と声をかけていました。

海に面した小さなホテル「サンタフェ」でお互い自己紹介をし合って、夕日の沈むのも忘れ語り合いました。山崎豊子の「沈まぬ太陽」の主人公のモデルとなったJAL闘士「小倉貫太郎」の話を読んだのは印象的でした。金井さんは優しい静かな語り口ですが奥に秘めた正義感溢れる勇敢なお人柄とお見受けしました。後で分ったことですが、金井さんはグアムにJALが最初に飛んだ頃の初代か2代目かのJAL支店長だったようで、JAL卒業後、Triple-Jで活躍され78歳から彼が一発発起UOGで会計科目を履修しながら米国公認会計士試験にチャレンジしていた時での偶然の出会いでした。その後、私は試験に合格はしたものの、日本では定年後の再就職は狭き門で困り果て、最後に金井さんに手紙を書いたところ、直に「履歴書を送れ」と一言、面接も終え、とんとん拍子にグアムの最大手会計事務所へ新入社員の道が開けたのでした。

光陰矢のごとしと申しますが7年前に金井さんは30年以上のグアム生活にピリオドを打たれ、妻の繁子さんと共に、長野県白馬の長女家族の経営するペンションの隣に住居を構え、大勢のご家族に囲まれ、山栗を拾ったり、近くの温泉巡りをされたり、年2回のグアム旅行を楽しみにしておられました。一方、近くにTriple-Jの保養所もあり、90歳を越えた金井さんはその運営と会計処理も任せられ自宅の2階にあるコンピュータを駆使して立派に仕事を遂行しておられ、本人が「90歳定年退職願い」を出しても、Triple-JのオーナーBob-Jonesは「貴方には定年はありません」と断ったくらいお元気でした。

昨年の夏頃、その2階のコンピュータールームから階段を下りる時に足を滑らし股関節骨折され、安曇野病院に入院されたと聞き、お見舞いに行きましたがその時の様子は、「リハビリに励み、歩けるようになったら又グアムに行く」と云われ、その通り、直に退院され、新春の3月には来られると期待し楽しみにしていたのですが、その後、腎臓透析も加わり、急に体力をなくされたのだと思います。

グアムの夕日を眺める度に、「沈まぬ太陽同志」とあの日の出会いのことを決して忘れません。 合掌

中浜 利夫

日本人学校体育館建設報告

「子供たちの足元を固めよう」～床材募金のお知らせ～

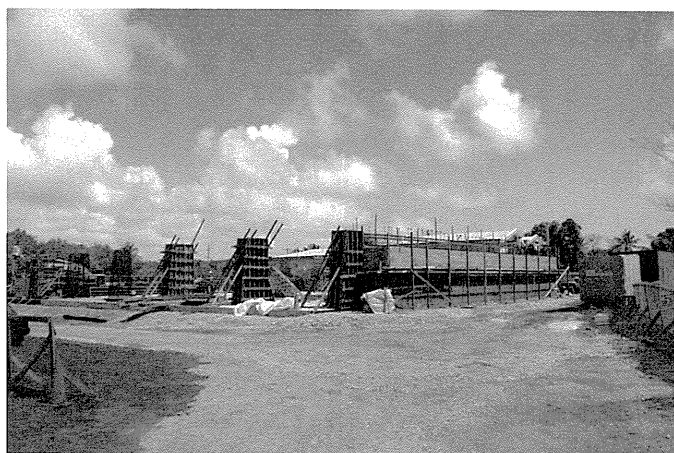
2013年3月の完成に向けて、体育館建設は着々と進行中です。同時に、現状予算で見込む建屋以外に、‘あったらいい’ものを購入するために、総額約10万ドルの支援が必要です。

法人向けには、募金額に応じて、プラチナ・ゴールド・シルバー・ブロンズの各スポンサーとなっただき、体育器械、音響施設、舞台装置などの購入に充て、体育館入口に企業名を掲示します。

個人や有志団体向けには、1口\$20から床材募金をスタートします。ご出資の床材配置「地図」も作ります。皆さんの気持ちが1枚1枚の床材となり、足元を固め、子どもたちをケガから防ぎます。

詳細は日本人会を通じてご連絡します。どうぞご協力をお願いします。

日本人会教育部 部長：江川 健太郎



訂正とお詫び

「ラッテ」1月号4ページ掲載『会員紹介』の会社名が間違っておりましたので、訂正いたします。

104 WEST (誤り) → 140 WEST (正)

TOTO

ウォッシュレット

米国向け
115ボルト仕様
変圧器 不要!!



取り付けは、ドライバー1本で簡単。
その他、東陶製品、空調機などの
修理・サービスなど承ります。
お気軽にお問い合わせ下さい。

Port Enterprises (Guam) Inc. dba: DAIKIN
TEL: 646-6722 / 1722, Fax: 646-4878
Cell: 687-0085 (後藤) E-mail: port@guam.net